川口市立医療センター広報紙

特集

2023.3.1 Vol.**60**

当院の放射線治療について





川口市立医療センター イメージキャラクター 「**みみたーズ**」 "よく聴き・よく診で・よく説明する" 其太理念

市民に信頼され、 安全で質の高い医療を提供します

当院の放射線治療について

放射線科副部長 中川 惠子

放射線治療装置(リニアック)を更新しました

当院では、がん治療で使用する放射線治療装置 (リニアック)を更新しました。

放射線治療はがん病巣部に放射線を照射することにより、がん細胞内のDNAに傷をつけ、がん細胞を死滅させる治療法で、外科療法・化学療法と並んで、がん治療における三大療法のうちのひとつです。

がんの種類やステージに合わせて、患者さん一人ひ とりの目的に合わせた柔軟な対応ができることが放射 線治療の最大の特徴です。

更新した装置では、

- ①1回の放射線量が大きくなり、照射時間が短縮されます。
- ②強度変調放射線治療などの技術により、がん病巣部 以外への被ばく線量を低減させることができます。

放射線治療装置(リニアック)による治療の流れ

次のような流れで放射線治療を行います。



診察



治療計画の作成



固定具の作成

治療計画の検証



治療開始

治療計画用CT撮影

1.放射線科外来を受診

最初に担当医による診察を受けていただきます。治療の目的、副作用、予想されるスケジュール等を説明いたします。

2.固定具の作成

照射の際に身体が動いたり位置がずれたりするのを防ぐ ため、必要に応じて、補助具を用いたり、治療する部位や 体に合った固定具を作成することがあります。

3.治療計画用CT撮影

放射線の当て方や線量を決めるために、実際に放射線 治療をする体勢になってCT撮影を行います。

4.治療計画の作成

患者さんに最適な治療法を決めるため、CT画像をもとに十分な時間をかけて綿密な模擬計算を行います。

5.治療計画の検証

治療計画を安全・確実に実行するため、治療内容の妥当 性と安全性の検証を行います

6.治療開始

治療期間は、がんの種類、大きさや場所、治療の目的などによって異なります。基本的には、1日1回、月曜日から金曜日まで週5回治療を行います。治療時間は15分程度で、照射による痛みはありません。

患者さんやご家族のみなさまへ

初めは放射線と聞いただけで、 怖いイメージをお持ちになる方 が多いと思います。診察室にも、 硬い表情で入ってこられるかた がほとんどです。日本は原子爆 弾の被爆国であり、原発事故の 問題を抱えていることも一因か もしれません。



中川惠子医師

左記の「放射線治療装置(リニアック)による治療の流れ」でもご説明しましたが、放射線治療は、1回あたりの時間は短いのですが、ある程度の期間、毎日継続して照射する必要があります。このようにご説明すると、とてつもない大がかりな治療と感じてしまう方もいらっしゃいます。

しかしながら、治療技術・治療装置の進歩により、 放射線をがん病巣に集中的に照射し、周囲の正常組織 にはできるだけ当てないようにすることができるよう になりました。それに伴い、照射による副作用もかな り軽減されてきています。

長期間の照射に関してご不安をお持ちの患者さんに対しては、「まずは1~2回受けてみましょう」とお話しています。多くの患者さんが、回数を重ねていくうちに当初の、怖い、大変といったイメージは薄れ、「こんなものだったのか」とのお声をいただくこともあります。

放射線治療は、臓器を切らずに温存できたり、ほぼすべてのがんを治療対象にできたりと、多くのメリットがあります。多くの患者さんで、仕事・家事・子育てなどこれまでの生活を続けながら放射線治療を受けていただくことが可能です。豊富な経験を持つスタッフ(放射線科専門医、放射線技師、看護師)による診療体制で、一人ひとりの患者さんに最善の治療が提供できるように努めています。

当院は、厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」に指定されており、患者さんやご家族に対する相談支援及び情報提供の窓口として、「がん相談支援センター」を有しております。放射線治療や、その後の生活のことなどについて不安や疑問を感じた時は、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

イベントのご紹介(12月)

●クリスマスバルーンを設置しました

小児科病棟を中心に、色鮮やかなバルーンで飾り付け を行いました。入院中の子どもたちのもとには、サン 夕さんも訪れました。







正面入り口

A病棟





3B病棟

NICU

●第40回川口マラソン大会に、医療救護班として 参加しました

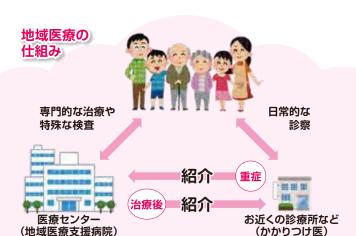
当院からは、救命救急センターの医師を中心に救護 スタッフを配置し、救護活動に当たりました。



救護所の様子

お知らせ

新年度より、川口市立医療センター広報紙「花水木」 をリニューアルいたします。紙面を刷新し、レイアウト や掲載内容を変更することで、より読みやすく、親しみ やすい広報紙を目指してまいります。引き続き 「花水木」 をよろしくお願いいたします。





バス案内(国際興業バス)

川口駅東口(8番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行 西川口駅東口(1番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行

蕨駅東口(1番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行 赤羽駅東口(6番)発

新井宿駅経由 川口市立医療センター行

循環バス(川□市コミュニティバス) **みんななかまバス** 埼玉高速鉄道をご利用の方は

埼玉高速鉄道 新井宿駅から徒歩10分

駐車場のご案内

T333-0833

駐車料金 4時間まで200円(その後1時間ごとに100円) 総合受付の[5]会計受付にてパーキングカードを販売しております。 (1,000円券・3,000円券)

駐車台数 約600台収容

発行責任者 川口市立医療センター 大塚 正彦編 集 広報委員会



川口市西新井宿180 ☎048-287-2525(代表)